

## 平成27年度 1月定例会会議録

- ◎招集年月日 平成28年1月20日(水)  
◎開催日時 平成28年1月29日(金) 午後1時30分～午後3時12分
- ◎場 所 伊那市役所 第2委員会室  
◎出席委員 松田教育委員長、宮脇職務代理者、平澤教育委員、田畑教育委員  
◎欠席委員 なし  
◎出席職員 北原教育長、大住教育次長、北野学校教育課長、小松生涯学習課長、捧文化振興課長、酒井スポーツ振興課長、森田高遠長谷教育振興課長、中村指導主事、唐木指導主事、山崎教育総務係長

### 1 開 会

### 2 委員長あいさつ

### 3 委員の一言(教育長)

### 4 会議事項

#### 第1 教育長報告

- ・資料に基づき教育長報告
- ・委員長から、北原青雲先生の遺墨展で流されていたビデオ映像にあったとおり、青雲先生のすごいところはその場で書くこと、書かれた字がいいこと、求めに応じて気軽に書いてくださったことで、素晴らしい作品ばかりの良い展示会だった。また、総合的な学習活動発表交流会の児童感想文は一段と中身の濃いもので、質の高い発表会を観て子どもたちの感想の質も高まってきているとの感想が述べられた。

#### 第2 報告事項

##### (1) 卒業式及び入学式の日程について

- ・資料に基づき学校教育課長説明  
(質疑なし)

##### (2) 総合教育会議について

- ・資料に基づき学校教育課長説明
- ・委員長から、ICT教育についてどういう内容を想定しているか質問が出され、学校教育課長より、文部科学省からの委託事業「少子化・人口減に対応した活力ある学校教育推進事業」を基本に、市長の想いとして、更に拡大してインターネ

ットで結んだIOT（インターネット オブ シングス）というような概念があり、そうしたことにも取り組んでいきたいよとの説明があった。

- 委員から、ICT活用は幅広く、例えば、事前の家庭学習で授業動画を見たうえで、アクティブラーニングを取り入れた習熟度別学習を行う活用法では、設備に多額の費用がかかる。このケースでは、先生のパソコンに学生が何時間視聴したかをデータ管理できる。そのような構想まで進むのか、単純に学校同士のネットワークをつなぐところまでを考えるのか、幅が広いとの意見があった。
- 学校教育課長より、今回の文科省の委託事業では、小規模校のデメリットを最小化させることを目的に遠隔授業を位置づけているが、逆にメリットを最大化させるという目的で、デジタル教科書の活用、家庭学習との連携などに取り組んでいきたいとの説明があった。
- 委員から、ICTの活用について、どんな活用事例・方法があるかを見る必要があるとの意見があった。
- 学校教育課長より、今年度の遠隔授業の取り組み状況及び検証と来年度に向けての予定を中心に議論する中で、教育委員としての考え方、市長としての教育分野に限らないIOT活用への考え方の議論がなされるのではないかと説明があった。
- 委員から、システム構築に相当な費用がかかるのではとの質問があり、学校教育課長より、今年度実施の遠隔授業では簡易的なスカイプを使用しているが、本格的な双方向通信では多額の費用が必要になるとの説明があった。
- 委員長から、日常的に東部中と長谷中をつないだ遠隔授業を行っているか質問があり、学校教育課長より、日常的には行っておらず課題と捉えているとの説明があった。
- 委員長から、日常的に行えないのはなぜか質問が出され、学校教育課長より、教室を限定して機材等を整え遠隔授業専用にするれば可能だが、日常的に行うことは設備面から困難である。そのほか、両校の授業進行を合わせることで次年度に向けた課題となっており、庁内検討組織を作ることを提案していきたいとの説明があった。
- 職務代理者から、中学校規模の違いから、授業の中での先生の問いかけに対し生徒から答が返ってくるまでの時間が違い、それを先生たちが日常的に調整していくことは難しいということを知っており、授業進行の調整は容易ではないとの意見があった。
- 学校教育課長より、今年度、200万円規模の事業を行っているが、次年度は、市費の持ち出しがあっても400万円規模にしていこうということで、小規模の小規模の小学校の連携にも取り組んでいきたいとの説明があった。
- 委員長から、全校生徒が34人しかいない長谷中学校では、生徒に全校の先生が関わりマンツーマンに近い授業を行うことで高い学力が身につけている。新山小も同様。そうした学校と大規模校とつないで遠隔授業をやるということになると、大規模校とつないで何をやるかということをはっきりしないと先生方が煩瑣になり、目的を見失ってしまう。大規模校と小規模校がつなぎ合って何をやるのかを議論すればいいのかと思うとの発言があり、議論の内容を整理するよう指示があった。

- ・委員長から、「わたしたちの伊那市」の内容について質問があり、学校教育課長より、指導主事を中心に社会科の先生に加わっていただいて、副読本の作成に取り組んでおり、来年度末の発行に向け、原稿をご覧いただいたうえで意見をいただきたいとの説明があった。
- ・委員長から、学力向上への取り組みについて、文科省から出ている調査結果によれば、総合的な学習に力を注いでいる学校の全国学力学習状況調査の成績はそうでない学校に比べ高いという事実がある。そうした学習に伊那市の教育委員会、学校は取り組んできており、総合的な学習などと重ね合わせて学力向上への取り組みについて話をしていくというスタンスにして欲しい。テスト結果が平均点より上だ下だ、どうするかという話だけになってしまうと、伊那市の教育委員会が考えていることと違うところに行ってしまうとの発言があった。
- ・学校教育課長より、結果に対して伊那市としてどのような検証を行い対応していくのか、学力検討委員会の活動などを紹介していくとの説明があった。
- ・委員長から、不登校に関して何を話すか質問があり、学校教育課長より、不登校に対して教育委員会また各学校はどんな対応を取っているか、それは効果的な対応かということを含め、提示していくとの説明があった。
- ・委員長から、不登校や引きこもりの子どもたちの指導に、伊那市の取り組んでいる農業体験のような体験学習を取り入れることで復帰するという事例が多く出てきている。伊那市が取り組んでいる活動とこの不登校の問題を関連づけて話し合いができるような形にしていきたい。また、中間教室に来たら学校でやっているのと同じように畑で何か作ってみる、学童クラブでも子どもたちの預かりだけでなく畑を作ってみる、そうしたところに伊那市の教育が目指すものが集約されていくことが望ましいとの発言があった。
- ・職務代理者から、教育関係者は概ね学校の状況を分かっているが、市長を含め一般は、どういう状況で不登校になっているか原因が分かっていない。家庭問題に起因する子、心の病気の子など、現状からまず話をしていかないといけない。そうした共通理解ができて初めて対策にも入っていけるが、協議の性格から非公開の取り扱いとすべきとの意見があった。
- ・委員長から、不登校の原因は一人ひとりみな違うので、事例をいくつか出して実態はどうなっているか学び合うということであれば非公開とし、どういう話し合いをするか検討するよう指示があった。
- ・委員長から、学力向上について取り組みの中身を洗い出したうえで、その取り組みごとに課題を整理し改善点などを意見交換していくとはっきりすると思う。総合教育会議までに詰めておくよう指示があった。

### (3) 春の高校伊那駅伝招待校について

- ・資料に基づきスポーツ振興課長説明
- ・委員長から、テレビ中継が長野放送に変わることにについて質問があり、スポーツ振興課長より、正午から午後2時45分までの放送枠で男子が概ねゴールしたところで、女子のダイジェスト版を放送することになっており準備が進められているとの説明があった。

- ・委員長から、伊那ケーブルテレビが放送に関わってくると聞いたがとの質問が出され、スポーツ振興課長より、従来から後援を受けダイジェスト版の放送をしてもらっているが、テレビ中継は長野放送で行い、最終的な決定は今後詰めていくとの説明があった。

(4) 高遠スポーツ公園文化体育館耐震診断結果と今後の方針について

- ・資料に基づきスポーツ振興課長説明
- ・委員長から、伊澤修二記念音楽祭の第1部の会場として改修内容に配慮しているか質問があり、スポーツ振興課長より、音楽祭を念頭に調整したが耐震指標値がよくないため、設計が終了し次第工事にかかれとの理事者指示があり、音楽祭前に工事に入る予定である。伊澤修二記念音楽祭第1部会場について、高遠中学校を確保しているとの説明があった。
- ・委員長から、音楽祭開催の反響防止のための設備などを考えているか質問があり、生涯学習課長より、高遠中学校の音響対策は、暗幕を吊る、現在文化体育館で使用の設備の転用等検討する。実行委員会の経費にも若干盛っており、そうした対策を含め検討していくとの説明があった。また、スポーツ振興課長より、文化体育館については、具体的な検討はこれからであるが、耐震化に影響がないできる範囲の中で安価なものがあれば検討していくとの説明があった。

(5) 共催・後援について

- ・資料に基づき学校教育課長説明  
(質疑なし)

(9) その他

5 その他(教育次長)

(1) 2月の日程について

(2) 3月の主な日程について

- ・臨時教育委員会 3月 3日(木) 午後5時30分
- ・一般質問答弁書打合せ 3月 4日(金) 午前9時00分
- ・小中学校卒業式 3月16日(水)・17日(木)・19日(土)
- ・3月定例教育委員会 3月23日(水) 午後2時30分
- ・退任校長人事通知書交付、転退任校長あいさつ等  
3月31日(木) 午前10時20分

(3) 伊澤修二記念音楽祭30周年記念 東京藝術大学音楽部「早期教育プロジェクト」について

- ・資料に基づき生涯学習課長説明

(4) 第3回井月忌の集い、千両千両井月さんまつりについて

- ・資料に基づき生涯学習課長説明

(5) 伊那西スケート場の状況について

- ・口頭でスポーツ振興課長説明

6 閉 会 (委員長)